



◎ボランティアで国体運営に参加してみませんか

平成23年に開催される「おいでませ！山口国体，おいでませ！山口大会」において、聴覚に障がいのある選手などに、手話や要約筆記で情報の提供を行う情報支援ボランティアを募集します。

◇手話とは？

聴覚障がい者のコミュニケーション手段の一つです。手の位置や動き、顔の表情などで意思を表現する、目で見える言葉です。



◇要約筆記とは？

話の内容をその場で文字にして伝える筆記通訳のことです。話すスピードは書く（入力する）スピードより数倍も速いため、要点をつかみ、短い文にまとめて伝えます。



◎応募資格 平成7年4月1日以前に生まれ、次の要件を満たす人

- ・日常会話が手話でできる程度の手話能力のある人
- ・要約筆記経験者または要約筆記に興味のある人（パソコン要約筆記は、タッチタイピングが可能でノートパソコンを持参できる人）

※応募された人には研修講座を受講していただきます。

◎応募期限 3月31日(水)

◎申込方法 高齢障害課，総合事務所市民窓口課に備え付けの登録申込書に必要事項を記入し提出してください。また，県の大会ホームページからも申込みできます。

〈問い合わせ・申込先〉高齢障害課（☎82・1170）



◎見えない、見えにくい人にも「読める」図書館に！

市立図書館が目標にしている「すべての人にすべての図書館資料とサービスを提供していく」ための基礎的な環境整備として、財団法人自治総合センターの助成を受け障がい者サービス用機器を購入し、中央図書館内に設置しました。これらの機器をご利用いただくことで、図書館利用の障がいを無くし、より多くの方が読書することができます。ぜひ、お気軽にご利用ください。

今後も、図書館に来館することが困難な方にも図書館の本をご利用いただける「ユニバーサル・サービス」を、市民のみなさんのご理解とご協力を得ながら進めていきたいと考えています。

購入した機器を紹介します



◇拡大読書器

文字などをモニター上で拡大したり、配色を変えたりして表示する装置

◇活字自動読み上げ機

活字印刷物をスキャナーで読み取り、その結果を音声で読み上げる装置

◇DAISY再生録音機

デジタル化した録音資料を再生する録音機能を付加した装置

◇音声パソコン

表示された文字やキーボード入力を音声で読み上げるソフトが組み込まれたパソコン

〈問い合わせ先〉中央図書館（☎83・2870）